協定企業名	ニッポン高度紙工業株式会社
交流行事名	「ニッポン高度紙工業・輪の森」交流事業
開催日時	平成２７年５月１７日（日）午前１０時００分～午後３時００分
開催場所	いの町清水程野　ニッポン高度紙工業・輪の森
主な参加者・人数	ニッポン高度紙工業社員やそのご家族（４９名）、四国銀行（７名）、 高知中央森林組合（６名）、いの町（６名）、高知県（１名）　　総勢６９名
交流行事の概要	気持ちのいい青空のもと、第４回となる「ニッポン高度紙工業・輪（りん）の森」交流事業が、いの町清水程野の協定森林で行われました。 今年もたくさんの子どもさんや、日頃から交流のある四国銀行お客様サポート部の皆さんの参加があり、総勢６９名ととてもにぎやかです。 開会式では、塩田町長とニッポン高度紙工業の西内課長からごあいさつがあり、その後、高知中央森林組合の西内代表理事組合長から間伐作業についての注意事項の説明を受けたあとは、全員で記念撮影をし、さっそく間伐体験に向いました。 森林組合職員の指導のもと、ノコギリで間伐を行います。 初めは恐る恐るノコギリを引いていた子どもたちも、１本倒すと、「次はひとりでやる！」と張り切って、足場の悪い中一生懸命頑張ってくれました。 間伐体験の後は、森林生態学習館前でマイ箸作りを行いました。スギ、ヒノキ、キリ、カシの４種類の中から好きな木を選び、ナイフを使って削り、ヤスリで磨いて仕上げます。作業中はとても集中するため、無口になりながらも皆さんとても上手にお箸を作っていました。使うのが楽しみですね。

お昼は吾北地区農漁村女性グループ研究会の皆さんが地元で採れた山菜やこんにゃく等を使って用意してくれた田舎料理をいただきました。

こんにゃくの唐揚げや干し柿を使った天ぷらなど、普段なかなか食べることのできないお料理の数々に一同感激！全種類食べるとお腹もパンパンで、大満足のランチタイムとなりました。

午後は、バウムクーヘンづくりに挑戦しました。

生地作りから始め、アルミホイルをしっかりと巻きつけた竹に、作った生地を垂らし炭火で焼きあげます。炭火で顔が熱くなりながらも、生地を塗っては焼き、塗っては焼きを繰り返し、立派なバウムクーヘンが出来上がりました。

できたてのバウムクーヘンはとても美味しく、笑顔が溢れていました。

盛りだくさんの１日でしたが、今後もぜひ森や自然に触れ、木に親しんで欲しいと思います。

参加してくださった皆さん、１日ほんとうにお疲れ様でした。